

# 第3次琴浦町男女共同参画プラン

## ダイジェスト版

2018年度～2022年度



コトウラ  
で輝く

男女共同参画

コトウライフ

KOTOURA LIFE

### 琴浦町の目指す「男女共同参画のまち」

性別で差別されず、一人ひとりの個性と能力が十分に発揮できるまち

性別や性的指向に関わらず、全ての人の人権が尊重されるまち

性別によらず、様々な分野で自由に選択でき、活動できるまち

政策、方針決定過程などに、男女が対等な構成員として参画するまち

家族がお互いの協力と社会支援の下に、家庭生活やその他の活動を両立できるまち

## この計画について

「男女共同参画社会」とは、女性も男性も全ての個人が、互いにその人権を尊重し、喜びも責任も分かち合いつつ、性別に関わりなく、その個性と能力を十分に発揮できる社会です。

この男女共同参画社会の実現は、人口減少が見込まれ、集落での地域活動における担い手不足や、農業後継者の減少、町内企業の衰退といった状況が深刻化してきている琴浦町にとって、社会の多様性と活力を高め、経済が力強く発展していく観点や、男女間の実質的な機会の平等を担保する観点から、極めて重要です。

琴浦町では、平成18年に琴浦町男女共同参画推進条例を制定し、平成23年に第2次琴浦町男女共同参画プランを策定するなど、男女共同社会の実現に向けて様々な取り組みを推進してまいりました。

第3次琴浦町男女共同参画プランは、第2次プランの理念を継承しつつ、町民意識調査の結果を踏まえて評価と検証を行い、本町における男女共同参画社会の形成がさらに進むよう、実効性のある行動計画として策定するものです。

### 基本テーマ1

笑顔輝く

ワーク・ライフ・バランス  
づくり

### 重点目標 ワーク・ライフ・バランスの 意識づくり

家庭と仕事の両立を支援するとともに、生活バランスの重要性について職場や家庭の理解をより深める取り組みを進めることで、ワーク・ライフ・バランスを推進します。

### 重点目標 女性のキャリアアップ支援づくり

ワーク・ライフ・バランスを推進することによって、女性がより能力を発揮し、社会で活躍できる体制を整えます。また、女性の能力開発促進と意識改革を図ります。

項目	現状	目標値
	H28	H34
ワーク・ライフ・バランスを知っている人の割合	31.1%	50.0%
男女共同参画推進企業のうち、イクボス宣言企業率	36.3%	50.0%

新しく  
取り組みます  
イクボスの推進

### 基本テーマ2

笑顔輝く

地域  
づくり

### 重点目標 参画できる地域活動づくり

男女が地域のあらゆる分野について決め事をする際、片方の性に偏らないバランスのとれた施策を行うことを目標に、地域活動などにおける男女の参画について一層の拡大に努めます。

項目	現状	目標値
	H28	H34
町の審議会等における女性委員の割合	36.0%	50.0%
「地域活動」において男女の地位が平等であると考える割合	33.2%	50.0%

## 計画の位置づけ

- (1) 男女共同参画基本法の理念に則り、女性活躍推進法における地域推進計画と合わせて（基本テーマ1、基本テーマ4が該当）琴浦町男女共同参画条例第8条第1項の規定に基づいて策定するものです。
- (2) 第2次琴浦町総合計画との整合性を図り、琴浦町まち・ひと・しごと創生総合戦略、琴浦町あらゆる差別をなくする総合計画等の個別計画を横断的に結びつけて、本町における男女共同参画社会の実現に向けた町の基本的な取り組みの方向と具体的な施策を示しています。

## 計画の実施期間

2018年4月～2023年3月までの5年間



### 基本テーマ3

笑顔輝く  
家庭  
づくり

#### 重点目標 協力しあえる家庭づくり

家族全員がお互いの人権を尊重する取り組みや、性別による固定的な役割分担を解消する施策を行い、家事や育児などの家庭の仕事をより協力しあう家庭づくりを目指します。

項目	現状	目標値
	H28	H34
「夫は外で働き、妻は家庭を守るべきである」という考え方に反対する割合	53.9%	60.0%
家庭生活中で男女が平等であると考える割合	16.2%	40.0%

### 基本テーマ4

笑顔輝く  
職場  
づくり

#### 重点目標 平等に働ける職場づくり

同じ仕事内容での賃金の差など、職場での条件全般において、男女の区別なく同じ条件下で働ける職場環境の確立を目指します。

#### 重点目標 参画できる自営業の体制づくり

男女が、自営業を担う大切な構成員であることを認識し、協力しあえる施策を行うことを目標に、自営業者における男女共同参画を推進していきます。

項目	現状	目標値
	H28	H34
職場において男女の地位が平等であると考える割合	22.7%	30.0%
男女共同参画推進認定企業数	22 企業	30 企業

## 基本テーマ5 笑顔輝く 心と身体 づくり



### 重点目標 身体的性差についての 理解と健康づくり

身体的違いについて理解を深め、配慮をすることにより、より働きやすい職場づくりや、家庭内での助け合いが可能となります。

新しく  
取り組みます  
LGBTに関する  
理解を深める  
学習の設置

### 重点目標 一人ひとりを認める理解づくり

男性・女性という枠にとらわれず、多様な性のあり方を認めることで、誰もが自分らしく生きられる社会を目指します。

### 重点目標 性別による差別・暴力を 許さない社会づくり

性別による差別・暴力行為を許さないという意識を社会全体でつくっていきます。また、被害者や加害者を支える体制の整備に努めます。

項 目	現 状	目標値
	H28	H34
過去1年間にドメスティック・バイオレンス(DV)を受けたことがあると答えた人の割合	1.9%	5年間で 0.5%減

## 基本テーマ6 笑顔輝く 男女共同参画 意識 づくり



### 重点目標 全町的な広がりを持った 男女共同参画意識づくり

社会全体や生活主体となる地域内で、男女共同参画に関する学習の機会を設けるなどの啓発活動を行っていき、男女共同参画に関する意識づくりに努めます。

### 重点目標 子どもの頃からの 男女共同参画意識づくり

性別に関係なく、お互いを思いやり、支えあう関係をつくることを目標に、小さな頃からの人権尊重の意識づくりを目指します。

項 目	現 状	目標値
	H28	H34
社会全体で男女の地位が平等であると考える割合	19.0%	25.0%
「男女共同参画社会」を知っている町民の割合	50.4%	60.0%
学校教育が男女平等だと考える人の割合	63.6%	75.0%

イクボスとは...部下の仕事と家庭の両立を応援する上司

LGBTとは...性的マイノリティであるレズビアン・ゲイ・バイセクシュアル・トランスジェンダーの総称